

政府中央防災会議の直下地震被害想定

成田直下地震はマグニチュード(M)6.9

新潟県中越地震の余震も治まりかけた昨年末、政府の中央防災会議の首都直下地震対策専門調査会「から、都心部や首都圏中核都市の直下で大地震が発生したときの被害想定が発表されました。この想定の中には、「成田直下地震」も含まれており、行政をはじめ市民一人ひとりが地震に対する備えを再確認せざるを得ない内容のものです。今回は、発表になった被害想定などについてお知らせします。

避けられない地震

千葉県を含む南関東地域は、古くから多くの大地震の発生が確認されている地震多発地帯です。しかし、現在の科学では地震のメカニズムは解明されていますが、発生の時期や規模などを予測することは不可能とされています。

そこで、首都圏において近い将来発生の可能性が否定できないエリアとして18通りの地域が示され、それぞれの被害想定が発表されました。

成田直下で死者200人

今回発表された、成田直下地震では、地震規模がマグニチュード(M)6.9、発生時刻は午後6時、そのときの風速15mという条件で被害が想定されています。したがって、条件によっては被害規模の数値は変わりますが、人的・物的被害は避けることができません。しかし、北総地域は首都圏

でも比較的住宅密集地が少ないことから、今回の18通りの中では一番被害の少ないエリアとなっています。

市も防災体制を強化

市では、阪神・淡路大震災や昨年の新潟県中越地震などの教訓を生かしながら、防災体制を整えています。昨年4月より防災対策課を設けるなど、組織面においても災害に対する備えを強化しています。

地震による被害を最小限に抑えるには、何より市民一人ひとりの防災に対する意識の高さが大切です。今回の発表後、ある新聞社が行った調査でも、自宅の地震対策を行っているという人が、最も被害の大きいとされる東京都で2割弱に及ぶなど、必ずしも十分とはいえない状況です。

日ごろから避難訓練、防災訓練、救命講習会に参加するなど、災害に対する認識を高めておくことが大切です。家庭、地域、行政で安全対策を行うことにより、発生し

たときの被害をより小さくすることができ

被害想定について、くわしくは中央防災会議のホームページ(<http://www.bousai.go.jp/jishin/chubou/shutochokka/13/index.htm>)で公開しています。

18通りの想定地震

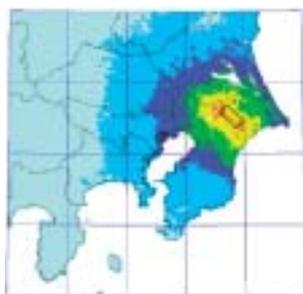
- ブ間 東京湾北部 (M7.3) 直 都心東部 (M6.9) 直 都心西部 (M6.9) 直 さいたま市 (M6.9) 直 千葉市 (M6.9) 直 川崎市 (M6.9) 直 横浜市 (M6.9) 直 立川市 (M6.9) 直 羽田 (M6.9) 直 市原市 (M6.9) 直 成田 (M6.9) 断 関東平野北西縁 (M7.2) 断 立川 (M7.3) 断 伊勢原 (M7.0) 断 神縄・国府津 - 松田 (M7.5) 群 三浦 (M7.2) ぶ境 茨城県南部 (M7.3) ぶ境 多摩 (M7.3)

凡例

- ブ間 = プレート間地震
- 直 = 直下地震
- 群 = 断層群地震
- ぶ境 = プレート境界地震
- 断 = 断層帯地震

成田直下地震の被害想定

規模...マグニチュード(M)6.9
被害区域...千葉県、茨城県、埼玉県、東京都
発生時刻等...午後6時、風速15m/s

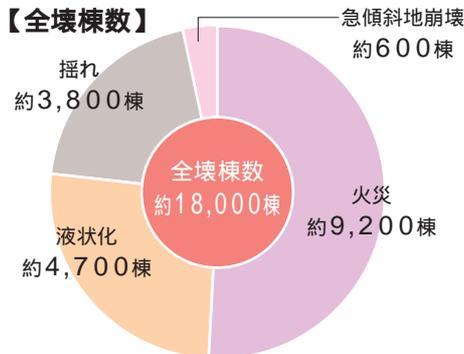


- 7
- 6強
- 6弱
- 5強
- 5弱
- 4
- 3以下

【死者数】



【全壊棟数】



(注) 数値は四捨五入により表示しているため各数値の合計値は総合計の値と一致しない。

新潟県中越地震への支援状況 ご協力ありがとうございました

市では先の震災に際し、皆さんの温かいご協力を得て次のような支援活動を実施することができました(平成16年12月22日現在)。ご協力ありがとうございました。なお、地区公民館などの義援金箱は昨年末で回収させていただきましたが、市役所玄関ホール、議会議事棟1階、社会福祉協議会(保健福祉館内)については、しばらくの間設置しますので引き続きご協力をお願いします。

義援金

- ・日本赤十字募金(社会福祉課受け付け) 2,227,112円
- ・共同募金(社会福祉協議会受け付け) 764,939円

見舞金

- ・成田市関係見舞金(成田市、市議会議員団、市職員、市消防職員、市消防団) 2,387,000円

支援物資

- ・アルファ米10,000食、菓子パン500個、カップラーメン3,673食、もち10,000食、粉ミルク500缶、缶詰9,090缶、簡易トイレ500個、ブルーシート2,000枚

人的支援

- ・6人(支援物資搬送、応急危険度判定など)
このほかにも、多数の団体や市民の皆さんが、新聞社などを通して義援金や物資の支援を行っています。
義援金について、くわしくは社会福祉課(☎20-1536)または社会福祉協議会(☎27-7755)へ。そのほかについて、くわしくは防災対策課(☎20-1523)へ。

住まいの耐震化

地震に備えてわが家の耐震を

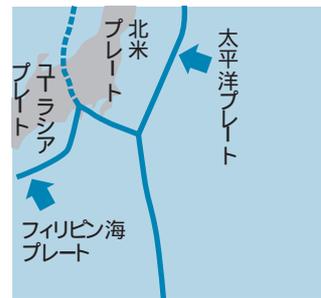
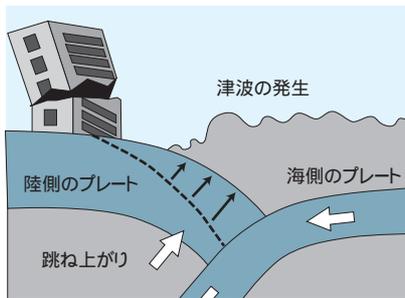
新潟県中越地震では、住まいに大きな被害が生じました。地震の被害から、家族の命や財産を守るためには、住まいの耐震化が大切です。特に、現在の耐震基準ができた昭和56年より以前に建てられた建築物については、耐震診断や改修について検討されることをお勧めします。

市では、自分で簡単な耐震診断を試みたい人のために、「わが家の耐震診断表」を配布しています。また、(財)日本建築防災協会のホームページ(<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/>)からも同様のパンフレットを開くことができます。

くわしくは建築指導課(☎20-1564)へ。

プレート間地震のメカニズム

プレート間地震...プレートの沈み込みによって、陸側のプレートの端が引きずり込まれ、やがてそれが限界に達したときに陸側のプレートが跳ね上がる、という断層運動によって発生する地震で、関東の大地震やスマトラ沖地震がこのタイプ。



災害が起きたら まず身の安全を

十分な備えをしたつもりでも、いざ地震となると慌ててしまつかもおそれません。災害が起きたらまず、身の安全を確保しましょう。

地震の心得10カ条

- 1 **まず身の安全を**
けがをしたら避難行動に支障がでます。テールなどの下に隠れたり、戸外では危険な場所から離れたり、まず身の安全を確保しましょう。
- 2 **すばやく火の始末**
落ち着いて、調理器具や暖房器具などの火を始末しましょう。
- 3 **戸を開けて出口を確保**
戸を閉めたままでは、建物がゆがんで出入口が開かなくなることもありますので、
- 4 **非常脱出口を確認しましょう。**
もし火災が発生しても燃え移る前なら慌てず、落ち着いて初期消火に努めましょう。
- 5 **外へ逃げるときは慌てずに**
慌てず落ち着いた行動を、外へ逃げるときは瓦やガラスなどの落下物に注意しましょう。
- 6 **狭い路地やブロック塀には近づかない**
ブロック塀、門柱、自動販売機などは倒れやすいので注意しましょう。
- 7 **山崩れ、がけ崩れに注意**
居住地の自然環境を十分に把握しておきましょう。
- 8 **避難は徒歩で**
避難場所には徒歩で、避難の際は荷物を最小限にしましょう。
- 9 **協力しあつて応急救護**
地域の防災訓練などに参加し、応急手当

そのとき 成田空港は...

成田空港では、空港施設(構内道路橋、建築物など)の耐震補強を平成9年から14年にかけて実施しています。また、空港の造成区域は、比較的良好な地盤の上にあり、液状化の発生しにくいことが確認されています。

防災について、くわしくは防災対策課(☎20-1523)へ。

10 正しい情報入手 の仕方をおまかせ

つわさやデマに惑わされない。テレビやラジオから正しい情報入手し、行動しましょう。